

日本文化藝術奨学金 出願用紙① 奨学金願書



平成 年 月 日

フリガナ					本人写真 (4cm × 3cm以上)	
氏名						
生年月日	(西暦)	年	月	日		(2016/6/1現在 満 歳)
性別	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女	課程	<input type="checkbox"/> 修士		<input type="checkbox"/> 博士(前期・後期)
大学名			学年			
研究科(研究院)			専攻(部門)		研究室(分野)	
本人連絡先	現住所	〒				
	電話			携帯電話		
	E-mail					
その他連絡先(実家等)	〒					
	電話			FAX		
学歴および職歴	※入学、卒業、休学、転学、退学、予備校、自宅研修等を含んで記入のこと					
	年	月	高等学校卒業		／ 大学入学資格検定合格	
	年	月				
	年	月				
	年	月				
	年	月				
	年	月				
	年	月				
活動実績 <small>※作品発表 や受賞等</small>	※年月を記入したうえで、活動内容を明記 〈例〉 ○○年○月個展「XXXXXX」(△△ギャラリー)					

日本文化藝術奨学金 出願用紙② 出願理由・計画書

フリガナ	
氏名	

●制作、研究のテーマ

--

●奨学金の活用目的及び活用計画

--

日本文化藝術奨学金 出願用紙③ 制作・研究資料

フリガナ	
氏名	

● 作品または論文の要約

作品(1~2点)の写真および詳細(サイズ、素材、制作年月、コンセプト)、または論文の要約(800字程度)等、研究・制作活動のわかる資料を枠内に貼り付けてください。複数枚を重ねて貼付、枠外にはみ出して貼付られている場合は無効となりますのでご注意ください。

日本文化藝術奨学金 出願用紙④ 推薦書



●奨学金申請者

フリガナ	
氏名	

●推薦者

フリガナ		所属大学名称	
氏名		役職名	
		申請者との関係	
所属大学 連絡先	〒		
	電話		FAX

公益財団法人 日本文化藝術財団

代表理事 徳山 豊 殿

平成 年 月 日

私は上記の学生が貴財団の奨学生として相応しいものとして推薦いたします。

●推薦事由

応募者の才能・可能性についての具体的な評価をご記入ください。

日本文化藝術奨学金 出願用紙⑤ 活動資料指定表紙 (貼付用)

フリガナ	
氏名	

提出資料総数	
--------	--

活動資料は全部で3点まで提出可とします。下記要領にしたがい、1資料につき1枚、この指定表紙をつけて作成してください。用紙が足りない場合はコピーして使用してください。

活動資料作成要領

※該当する資料にチェックを入れてください。本用紙右上の「提出資料数」に総数を必ずご記入ください。

【ポートフォリオ】 画像資料、誌紙掲載評論等

※書籍・パンフレット等の印刷物の提出は認めません。

発行年、部数等の詳細情報をポートフォリオにまとめてください

チェック

- ◆これまでの応募者自身の作品20点までを、
- 1ページ1作品としてA4サイズのクリアファイルに1冊にまとめる
- ・任意のA4サイズの内紙を台紙とする
- ・各作品には作品タイトル、サイズ、素材、制作年月を明記する
- ・作品コンセプトや解説の記入は任意とする
- ◆作成したクリアファイルの表紙に本用紙を貼付(テープ等ではがれないよう固定)

【論文・文字作品等】 長文資料

チェック

- ◆任意のA4サイズの内紙 10枚以内 に印刷
- ・文字数、用紙方向、書字方向は自由
- ・10枚以内に収まらない場合は、要約または特に注目すべき個所の抜粋とする
- ・特に注目すべき箇所がある場合は、マーカーまたは付箋で示すこと
- ◆本用紙を表紙にし、左側2か所をホチキスでとめて製本する

【DVD】 映像資料

※DVD以外のメディアでの提出は資料として認めません

※DVDでの提出は映像・パフォーマンス等、ポートフォリオで判断できない分野に限ります

チェック

- ◆DVD1枚につき2作品まで
- ・注目すべき映像が10分を超える場合は 10分以内に編集、または注目すべきチャプターを下記記入欄に明記すること
- ◆市販のDVD用不織布ケースに収納し、本用紙裏側に貼付
- ・本用紙1枚につき、DVD1枚 とする
- ◆本用紙1枚ごとにA4サイズのクリアフォルダーに入れる

DVD詳細 注目すべきチャプター

総収録時間()

タイトル:

チャプター: